

## 再編等に関する実施計画（案）に対する意見と市の考え方

No.	分類	意見	市の考え方
1	市民プール 五日市ファインプラザ	<p>・市民プールの屋外プールの廃止は、施設の老朽化や利用の状況が天候に左右される観点（今後温暖化により、屋外プールを使用できない日が増えることも考えられる）から、やむを得ないと考えている。</p> <p>・市民プール、五日市ファインプラザ、いきいきセンターの屋内プールは、積極的に学校プールと連携して行って欲しい。</p> <p>室内プールにすれば、季節・天候を問わず利用することが可能となるし、学校がプールの管理にあてる時間を削減できる。また現在の室内プールの稼働状況がどのくらいかわからないが、閑散期に学校プールとして活用することが出来れば、より施設を効果的に使えることにつながると思う。</p> <p>なお、文章中に「妥当性が見いだせる学校（小学校）については、外部施設を利用」と記載があるが、その「妥当性」はどうか判断されるのかの根拠が欲しい。また中学校も小学校と同じように検討はしないのか。小学校も中学校も同様に学校プールとして考える必要があると思う。</p> <p>仮に室内プールを集約するならば、よりアクセスしやすい立地を選ぶべきだと思うが、集約する以上アクセスしづらくなる利用者が必ず出ることも念頭に入れて欲しい。また集約したうえで、学校プールと連携すると、学校から室内プールの移動距離が長くなるため、なるべく集約はせず、どの学校も同じような距離のところに室内プールが点在していることが望ましいと思う。また学校プールとして利用する間、一般利用者の利用が制限されることから積極的な集約は望まない。</p>	<p>市民プール、五日市ファインプラザの再編等の考え方に示しておりますとおり、屋内プール施設と学校プールは連携することとし、屋内プール施設は1拠点又は2拠点に集約化・多機能化する方針を定めております（いきいきセンターの屋内プール施設につきましては、再編等に関する実施計画を策定し、類似・同類の施設に移転・集約化することとしております）。教育委員会の検証結果では、学校プールについては、「妥当性が見いだせる学校（小学校）については、外部施設を利用」としていることから、拠点数については、この状況に応じて検討することとしております。</p> <p>屋内プール施設を集約化・多機能化する位置は、「現市民プール敷地」「現秋川体育館敷地」「現五日市ファインプラザ敷地」「新事業用地」を想定しており、施設規模や利便性への影響、コストなどを総合的に勘案しながら、拠点数と併せて検討していきます。</p> <p>妥当性につきましては、「外部施設利用に際しての条件等」「泳力の向上」「教師以外の指導による学習成果の評価」「移動に要する時間と影響」などの項目を設定し、教育委員会において総合的に判定しております。また、中学校につきましては、水泳指導を1コマ単位で実施しており、移動時間等の兼ね合いで、外部施設の利用が困難であることから、現段階において、検討対象としておりません。</p>